

2018年2月23日
環境社会配慮助言委員会委員長 村山 武彦
担当ワーキンググループ主査 久保田 利恵子

カンボジア国
プノンペン都市鉄道整備事業（協力準備調査（有償））
スコーピング案に対する助言

助言案検討の経緯

ワーキンググループ会合

- ・日時：2018年2月23日（金）14:05～16:03
- ・場所：JICA 本部（212 会議室）
- ・ワーキンググループ委員：石田委員、久保田委員、鈴木委員、谷本委員、
- ・議題：カンボジア国プノンペン都市鉄道整備事業（協力準備調査（有償））スコーピング案についての助言案作成
- ・配布資料：
 - ① カンボジア国プノンペン都市鉄道整備事業（協力準備調査（有償））スコーピング案
 - ② 補足資料集（一部抜粋）
 - ③ 別添（FAQ P 23,24）
- ・適用ガイドライン：国際協力機構環境社会配慮ガイドライン（2010年4月）

全体会合（第88回委員会）

- ・日時：2018年3月5日（月）14:30～17:22
- ・場所：JICA 本部（113 会議室）

上記の会合にて助言を確定した。

助言

スコーピングマトリクス

1. 都市や市街地においても生態系が存在するので、希少種や固有種の調査に限らず普通種についても少なくとも文献や聞き取り調査を行い、その結果を DFR に記述すること。

環境配慮

2. 今後の EIA 調査において、実施予定の大気質調査の結果と共に、特に PM2.5、PM10 の想定される発生要因についても DFR に記述すること。
3. EIA 調査の中で、プノンペン都の水需給、水源、車両基地の標高、現況の地下水位(周辺既存井戸の情報収集)、排水先、産業排水基準、排水処理施設までの距離、標高を調べて DFR に記述すること。

以 上